

編集方針

【掲載内容】

- ・「サステナビリティレポート2017」では、大和ハウスグループが事業を通じてサステナブル・ビジョンを実現するために取り組んでいる、ステークホルダー（お客さま、従業員、取引先、地域市民、株主）との良好な関係の構築、地球環境への貢献、またこれらを支えるCSR経営の基盤について報告しています。
- ・また、本レポートの主たる読者である投資家や企業評価機関、有識者からの関心をふまえ、当社グループの重要課題*について、リスクと機会の側面から当社グループの中長期的な企業価値向上へ与える影響に関する情報の開示に努めています。

* 「社会からの要請・期待」と「当社事業における重要度」をふまえ特定し、中期CSR計画の重要課題として設定。
詳細はP19～21参照

【構成】

- ・本レポートの目次（Contents）の各項目は2016年度よりスタートした中期CSR計画の重要課題と連動した構成となっています。
- ・各実践報告ページ（P22～144）では、冒頭に各担当役員メッセージを掲載しています。また、重要課題に対するマネジメントアプローチを説明するため、重要課題ごとに「考え方・方針」、「マネジメント」、「主な取り組み」を整理し、体系的に報告しています。
- ・今年度は、当社グループのバリューチェーン上の主たる取り組みとSDGsへの貢献（P13～14）を示すとともに、社会からの開示要求の高い、サプライチェーン上のESG*課題への対応（P50～59 取引先との共創共生）、人権マネジメント（P127～132）について詳しく掲載しています。

* 昨年度まで発行していたCSRレポートと環境報告書を、今年度より1冊のレポートにまとめ「サステナビリティレポート」と改称し、サステナブル・ビジョンの実現に向けたESGの取り組みをよりわかりやすく報告しています。
* 環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の略語のこと

Ⅰ コミュニケーションの全体像



Ⅱ 報告媒体

サステナビリティレポートは、当冊子である<日本語版>と、<英語版>を発行しています。

Ⅲ 想定している読者対象

投資家や企業評価機関、有識者を主たる読者対象とし、お客さま、取引先、従業員、地域市民、株主、NPO・NGO、行政などの幅広いステークホルダー（利害関係者）を対象としています。

Ⅳ 報告対象組織

大和ハウス工業を中心に大和ハウスグループ全体（2017年3月31日現在、連結子会社162社および持分法適用関連会社28社）について報告しています。

Ⅴ 報告対象期間

2016年度（2016年4月1日～2017年3月31日）を基本として、必要に応じて2016年度以前・2017年度以降の活動内容も掲載しています。

Ⅵ 参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative) 「サステナビリティレポートガイドライン第4版」、国際標準化機構「ISO26000」、環境省「環境報告ガイドライン（2012年度版）」

Ⅶ 発行日 2017年6月（次回発行予定：2018年6月）

本レポートについてのお問合せ先 ●CSR部 TEL 06-6342-1435
大和ハウス工業株式会社 ●環境部 TEL 06-6342-1346

Contents

中期CSR計画の重要課題・最重要課題にあたる項目に「●」をつけています。

理念体系・中期計画

大和ハウスグループの理念	003
創業者の精神とエンドレスハート	005
会長(CEO)メッセージ	007
大和ハウスグループの事業展開	011
バリューチェーンと重要課題	013
社長(COO)メッセージ	015
サステナブル・ビジョンと中期CSR計画	019



お客さまとの共創共生

担当役員メッセージ	023
高品質な商品の提供●	025
お客さまとの適切なコミュニケーション●	028
長期にわたる信頼獲得に向けた取り組み●	031
社会課題を解決する事業・持続可能な消費	032



従業員との共創共生

担当役員メッセージ	037
安全かつ健康的に働くことのできる職場●	039
人財の育成●	042
多様な従業員が柔軟に働ける職場づくり●	046
優秀な人財に対する雇用機会の提供●	048



取引先との共創共生

担当役員メッセージ	051
公正な競争●	053
CSRの取り組みにおける取引先への働きかけ●	054
施工会社における労働条件の改善と人財の確保●	057



地域市民との共創共生

担当役員メッセージ	061
事業を通じたコミュニティ発展の支援	063
地域共生活動●	067



株主との共創共生

担当役員メッセージ	075
株主還元とIR活動	077
IRに関する社外からの評価	081



環境との共創共生

担当役員メッセージ	085
環境長期ビジョン	087
環境行動計画(エンドレス グリーン プログラム 2018)	089
環境マネジメント	091
事業全体におけるサプライチェーンマネジメント(環境)	093
地球温暖化防止(エネルギー・気候変動)●	095
自然環境との調和(生物多様性保全)●	103
資源保護(長寿命化・廃棄物削減・水資源保護)●	109
化学物質による汚染の防止●	115
環境コミュニケーション	119



CSR経営の基盤

担当役員メッセージ	123
コーポレートガバナンス	125
人権マネジメント	127
リスクマネジメント	133
企業倫理・コンプライアンス	138
腐敗防止・公正な取引	140
知的財産のマネジメント	142
CSRマネジメント	143

データ集・第三者保証

外部との協働・外部からの評価(社会)	145
外部との協働・外部からの評価(環境)	147
大和ハウスグループの概要	149
組織図	150
主要グループ会社一覧	151
業績ハイライト/連結財務指標	152
CSR自己評価指標(CSRインディケーター)	153
資料・データ編(環境)	159
サイトレポート	183
第三者保証報告書	189
第三者意見	190

当レポートに掲載しているCO₂情報等について、第三者保証を受けており、その対象となる情報については、各項目に☑を記載しています。(第三者保証報告書はP189に掲載)